26からのの

１

　(1)　これまでのにおけるのの

　　では、がいのあるがのでしたをることができるよう、でしたをでする「」や「いこ～る」のにしてをったり、がなの、のについて、やへし、へのをう「」をしたりすることにより、にうがいのあるのをるをってきたところである。

　(2)　にうの

　　４から「によるからのののにする（2450。「」という。）」がされ、、びは、にからをするようめるとともに、からのののをるための（「」という。）をするなど、にづくがめられることになったところである。

　　においても、にづく26におけるをめ、からのののをよりることとする。

２

は、のてのにするものとする。

３　にあたってのなえ

(1)　からののにたっては、をすることなく、またなりくのからするようめるものとする。

(2)　からのののは、やにおけるからのにする、における（の、のの、の、・・の、の）とのをるものとする。

(3)　からののをにより行う場合には、のな、のやのにしつつ、からののにするようめるものとする。

(4)　からのにたっては、なりにい、のにするようめるものとする。

(5)　からのにたってのをめるには、によりしようとするをまえて、かつなものとするとともに、については、のをしてなものとなるようするものとする。

４　のとする

(1)　2２1にするにする

　のびをにするための（17123。「」という。）511にする

　525にする

　5１にするのうちのにる

　()　５７にする（の及びをにするためのにづくのの、びにする（18929け、171。「」という。）94にするをむ。）

　()　５13にする

　()　５14にする（203にするをむ。）

　(2)　212にするにする

がい（17３29、）によるをけている

　(3)　21３にするにする

　ののにする（35123。「」という。）441のにるにするの（）

　のをすべてたす（）

　()　22にする、４にする、69にするであるの（433にするにあっては、に0.5をじてた）をしたが５であること。

　()　のをしたにめる()のしたが20％であること。

()　()のしたにめる23にする、４にするは69にするのが30％であること。

　(4)　３にするにする

　74の２３１にする

　74の３にする

(5)　をするをうとして、がけるもの

ア　がい（19115）のをける（、いこ～る）

イ　をする

５　26の

25の目標（1億5,000万円）を踏まえ、前年度を1,000万円（約6.6％）上回る1億6,000万円とする。

６　のにおけるな

(1)　における

４のがなやについて、がにおいてなをまえてすることをにする。このうち、（４９）がとなるについては、・（20３28、。）48（は）、91は、167の２１３にするによるをすること。

(2)　がい（がい）における

　　からのをするため、のようなをに。

　のにこと

のをとするからの（26115、がい）をし、からのをするためのをう。

　　にすること

のとなる４のがなやについて、４(5)との、からのにする（26115、がい）にづき、にを・し、にしてを行う。

　のに関すること

からされるやのやの、のをるため、のやのによりをする。

７　びの

(1)　については、によりする。のしをったもとする。

(2)　26のについては、のできるだけいにをりまとめ、によりする。